

春の全道火災予防運動が始まります

期間：4月20日(土)～4月30日(火)の11日間

「春の全道火災予防運動」を実施します。この運動では、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、火災による死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。

占冠消防では、期間中における毎日の火災予防広報、防火対象物立入検査、住宅用火災警報器(住警器)の設置状況調査を行う予定です。

住宅用火災警報器(住警器)の設置調査について

住警器の設置状況調査は4月下旬に実施予定です。行政区回覧で概要をお伝えしますが、該当となる世帯の皆さまはご協力をよろしくお願いいたします。住警器は、火災の発生をいち早く知る手段となり自分自身の命を守ることに繋がります。いざという時に正常に作動するよう半年に1回を目安に点検しましょう。また、交換の目安は設置から10年となっているので、ぜひ一度ご家庭の住警器を確認してください。

救急出場状況

(2月分)

交通事故	1件(1人)
一般負傷	18件(17人)
急病	7件(7人)

2月計	26件(25人)
累計	68件(59人)

※()内は搬送人員



野生動物対策の状況

農林課林業振興室
野生鳥獣専門員
56-2174

◆全般◆

令和5年度は大きな事件事故はありませんでしたが、ヒグマ対応の多い年でした。シカやアライグマに対して大きな発展はないものの地道な捕獲を積み重ねることができました。村民の皆さまとは、ヒグマ対策の草刈りやシカ肉のつどい、各種お祭り、ヒグマミーティングなどを通じて一緒に取り組むことができました。ご協力に感謝申し上げます。

村は本年度も引き続き、野生鳥獣の実態把握と被害軽減に努めます。設置より10年を経た占冠村猟区は再設置して継続することとなり、狩猟や有害鳥獣駆除の公正、安全、安心をさらに追求してまいります。人里近くではヒグマへの圧力を高め、シカ捕獲個体の処理体制、アライグマ捕獲の拡充、リゾートや学校との連携強化など、多岐にわたる課題の一つ一つに取り組んでまいります。今年度も野生鳥獣専門員として浦田が担当します。各種業務の企画調整のほか、現場でヒグマなど鳥獣の調査、捕獲を実施します。1年間よろしくお願いいたします。

また、専門員とともに有害鳥獣捕獲やヒグマの警戒を行う「捕獲従事者」を任命しました。ご関心のあ

る方はお問い合わせください。今期の当初編成は次の通りです。

高橋勝美さん 小尾雅彦さん 鈴木雅士さん 黒井宏諭さん
中島辰男さん 有光良次さん 本田光司さん 高橋武志さん
阿部貴裕さん 横出純治さん
橋本陽さん 佐々木孝史さん
遠藤守さん 浦田剛(担当)



エゾシカ

冬を生き延びたシカたちが畑に戻ってまいります。オスはそろそろ角を脱落させます。まだ痩せており、これから餓死する個体もいるかもしれません。

ヒグマ

山中で足跡が確認されており、冬眠を終えて徐々に穴から出ているようです。新しい情報は折り込み資料に掲載いたします。今期も無事をめざしましょう。

ヒグマの足跡

(3月17日 双珠別) 提供：佐々木孝史さん



地域とともに

コミュニティ・スクール情報
～占冠中央小学校～
教育委員会学校教育担当 56-2182

清流大学・とま～るとの交流事業

1月25日、清流大学生の皆さんに中央小へ来校いただき、全校児童による清流大学との交流学习を実施しました。当日は、事前に計画し準備したゲームや企画(塗り絵)を、グループに2～3人の大学生に入ってもらい一緒に行いました。短い時間でしたが、楽しく会話をしながら交流することができ、子どもたちは楽しみながら多くを学ぶことができました。

2月9日には、本校1、2年生がとま～るとの交流学习を行いました。新型コロナの影響があり、しばらく訪問ができませんでしたが、今回ようやく訪問しての交流ができました。お年寄りの方と息を合わせながらハンドベル演奏できたことが子どもたちにとって思い出に残りました。これらの交流を通して、地域の方々の良さや温かさを肌で感じ、地域に見守られながら楽しく学習できていることに改めて気付けたのではないかと思います。清流大学、とま～るの方々に感謝申し上げます。



占冠神楽体験

2月28日、コミュニティプラザで3、4年生の占冠神楽体験学習を行いました。子どもたちのために一つ一つ丁寧にご指導いただきながら、実際に太鼓をたたいたり、大蛇を立ち上げたり、扇子を振ったりしながら踊りを学びました。最後には、みんなで合わせての発表も体験しました。村の伝統である占冠神楽を実際に体験させていただき、子どもたちは大切な伝統を自分たちが守っていく意識を持ち、楽しく学習することができました。今後、学校では学んだことを生かし「自分たちが村のためにできることを考える」学習を進めていきたいと思っています。



令和5年度の学校運営協議会の活動について

2月28日に第5回占冠小中学校運営協議会を開催し、令和5年度の総括を行いました。5年度は合計5回の会議を開催できました。そして、学校・保護者・地域が共通理解を図りながら子どもたちを育てていくための具体策を練り合い、実際に取り組んできました。特に5年度は「ファミリートーク運動」「地域による子ども見守り運動」「小中一貫校として」の3つの取り組みを具体化しました。これらの取り組みの課題については熟議を経て改善し、令和6年度に継続していきます。保護者、地域の皆さまにおかれましても、今後とも温かい見守りとご理解・ご協力をお願い申し上げます。



こちら駐在所です

占冠駐在所
56-2110

自転車盗難の防止と防犯登録の推進 ～自転車には防犯登録とツーロックを～

例年、雪解けを迎えると、自転車を利用する機会が増えるとともに、自転車の盗難被害が増加します。

大切な自転車を守るために

自転車には、備え付け錠のほか、丈夫なU字型錠などで「ツーロック」をして盗難被害を防止しましょう。

万一、被害に遭った時のために

自転車の防犯登録をしましょう。防犯登録をすると、防犯登録番号や車体番号から持ち主が分かるため、盗難被害に遭った場合でも、早期の被害回復がしやすくなります。防犯登録の手続きは、自転車の販売店で行っています。

